

投 稿 案 内

公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構は、財団の研究テーマである「安全・安心なまちづくり」と「共生社会の実現」をめざした学術研究成果の発表を目的として、『ひょうご震災記念 21 世紀研究機構研究年報』（以下、『研究年報』といいます）を 2010 年度より当研究機構のホームページにてウェブ出版することになりました。関連する論文の投稿をお待ちしています。

I 投稿規定

- 1 研究年報に発表する論文は、未発表のものに限ります。
- 2 投稿は電子ファイル出稿を原則とし、原稿 1 部に和文および英文キーワード各 3 項目程度、和文および英文要旨を添付して下さい。なお、論文および必要事項を含むファイルは返却いたしません。
- 3 採否については、査読委員の審査に基づいて、編集者が決定します。採用論文については、査読委員のコメントに基づき、投稿者に一部修正を求めることがあります。
- 4 原稿執筆の様式は所定の執筆要綱に従って下さい。
- 5 投稿の受付は随時としますが、研究年報の発行はおおむね年 1 回とします。
- 6 原稿の送り先・連絡先

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 「人と防災未来センター」東館 6 階
(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 調査部調査課

Tel. 078-262-5570 Fax. 078-262-5593

E-mail: research@dri.ne.jp

II 執筆要綱

- 1 論文は、横書き、12,000 字から 16,000 字（図表を含む）とし、A4 版 1 ページにつき、40 字×40 行として下さい。なお、要旨については 1,200 字程度とします。
- 2 論文には、英文タイトル、英文による著者名および所属、および英文要旨を添付して下さい。
- 3 論文の構成は、タイトル、執筆者名、所属、キーワードを添付し、本文、脚注、文献リストの順として下さい。
- 4 本文中の見出しはそれぞれ、I（「章」に相当）→1（「説」に相当）→（1）（「項」に相当）→①（「目」に相当）として下さい。
- 5 文献リストの形式は、和文（著者姓の 50 音順）、欧文（著者姓のアルファベット順）の順とし、書式は次のとおりとします。

財団法人阪神・淡路大震災記念協会編（2005）『翔べフェニックス 創造的復興への群像』

財団法人阪神・淡路大震災記念協会

野尻武敏(2005)「少子社会とヒューマンケア」『21世紀ヒューマンケア研究機構研究年報』
第11巻、pp.1-16

Handmer, John and Stephen Dovers (2007), *Handbook of Disaster & Emergency Policies & Institutions*, Earthscan.

Doi, Takero (2005), “Government Financial Institutions: What and How to Reform,” Ito Takatoshi, Hugh Patrick, and David E. Weinstein eds., *Reviving Japan’s Economy: Problems and Prescription*, MIT Press, pp. 197-240.

- 6 文献を本文あるいは脚注で引用する場合には、財団法人阪神・淡路大震災記念協会(2005)、野尻(2005)、Handmer and Dovers (2007)、Doi (2005)などとしてください。
- 7 本文中の注番号は該当箇所の右肩に 1)、2)、3)で表示し、該当ページの脚注として下さい。
- 8 その他、お問い合わせは上記連絡先をお願いします。